

料金後納

ゆうメール

一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地元密着での建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躱ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。仕事でかわった皆様にお力添えいただきながら、社員の幸せと日々の成長を糧に、地域の皆様に必要とされる地元でのお役立ち企業を目指しております。東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。

代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

令和5年度46期 一幸建設経営方針発表会 4月27日 豊橋市民センター（カリオンビル）

令和5年4月、弊社46期の幕開けに際し、経営方針発表会・決起大会を開催いたしました。激変する社会情勢のなか、不動産と建築の仕事を糧に『みんなの幸せをカタチにする』という経営理念の達成にむけて、今期事業計画や重点方策等について社外顧問や金融機関もお招きし方針発表会を行いました。また昨年度から取り組んでいる働き方改革、職務・賃金規定の改定に伴い顧問社労士の立会のもと社内勉強会を行いました。2部の決起大会では新たに制度を設けた、春のインセンティブ賞与（社員個人の成長目標の達成に対する報奨金）の配当や昨年度の各種国家・技能検定等資格取得者や永年勤続者へ報奨金授与式を行い、会社の業績目標の達成だけではなく、共に働く社員と互いの成長を称え合うことができました。

46期経営計画発表



計画予算達成に向けて
各部署の重点方策の発表

就業規則勉強会



★46期 一幸建設株式会社経営指針発表会

- 2023年4月27日(水) 15:00～ カリオンビル
- 一幸建設の経営ビジョン基本経営方針について
 - 本年度の組織体制及び全体予算計画の発表
 - 不動産建築事業の今期予算計画・重点方策発表
 - LIXILFC事業の今期予算計画・重点方策発表
 - 建築土木工事業の今期予算計画・重点方策発表
 - エネルギー事業の今期の予算計画・重点方策発表
 - 人事辞令交付
 - 就業規則・社内規定読み合わせ勉強会
 - 労使協定締結（社員代表）
 - ★新年度決起大会・懇親会
 - インセンティブ賞与配当
 - 資格取得報奨金、永年勤続報奨金授与

工事部辞令発表

施工管理職
胡桃悠太郎 昇格
(旧)主任補佐
→(新)現場主任



工事課辞令発表

大工技能職
小林健悟 昇格
(旧)作業主任
→(新)作業長



資格取得報奨金授与（建設業経理事務士）



資格取得報奨金授与（建築施工管理技士補）



今年度もまた皆様のご厚情を賜りながら、弊社を必要として頂ける様、社員一同精進してまいります。何卒ご支援を賜ります様お願い申し上げます。



永年勤続報奨金授与（5年）



永年勤続報奨金授与（10年）

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！

※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

ドラマの美術協力

4月12日よりスタートしたフジテレビ系水曜ドラマ「わたしのお嫁くん」にLIXILが美術協力しました。主人公で“働くズボラ女子”である速見穂香と、その“お嫁くん”としてルームシェアをする山本知博が、一緒に住むマンションに、魅せる暮らしを提供するキッチン「ノクト」、非接触で吐水・止水ができるタッチレス水栓「ナビッシュ」、木の風合いや自然な色合いを感じる「ラシッサ Dフロア」を提供しました。



さらに、主人公が勤める大手家電メーカー「ラクーン・エレクトロニクス」の休憩スペースにも、システムキッチン「ノクト」と「ナビッシュ」が採用されています。

LIXILのサイトに360°カメラで撮影した室内写真も公開されており、床から天井までぐるっと見渡すことができます。ぜひこちらからご覧ください。



営業・設計 山崎

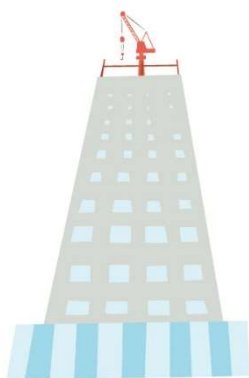
固定資産税

毎年5月頃となりますと、固定資産税の納付書が届く時期です。

私も毎年この時期になるとお金の整理をしなければなりません。

固定資産税は、固定資産税路線価という評価額が基準となっています。接道状況や、土地の形、現在どのような状態なのかによって異なりますが、公的な数字で、不動産売買価格を査定する際にはこちらの評価額を参考にすることが多いです。3年ごとに評価替えがあり、金額が変わることがありますが、新築の建物の場合、年々築年数の経過により、金額が下がっていく傾向にあります。土地の場合は周辺環境に何か大きな変化がない限り、大幅に変わることはあまりありません。

評価替え 3年に1度



それでも、ここ最近では豊川市では少し固定資産税が上がったとお客様から話を聞くことができました。要因としては、大型店舗のイオンモールが完成したことでしょうか。区画整理も進んできて住みやすくなってきたと話を聞きます。街は一気にガラッと変わることがなかなかありませんが、私の幼少の頃と比べても豊橋も駅周辺に高層マンションが増え、店舗も出てきて変わってきたと思います。税金が上がるということは、負担が増えますのであまり良いことではないのかもしれませんが、その分地価も上がっているということになります。

今回豊川市の事例のように固定資産税に影響が出るという目に見えて変わることがわかりました。不動産業者の立場として変化にはアンテナを張っておかないといけないのだなと思いました。

建築不動産営業 筒井